



令和6年7月1日発行 川村学園女子大学附属保育園

日本の近代幼児教育の創始者であり、上皇様の教育係も務めた倉橋惣三氏は、「自ら育つものを育てせようとする心、それが育ての心である。世にこんなに楽しい心があるうか。それは明るい世界である。温かい世界である。育つものと育てるものとが、互いの結びつきに於て相楽しんでいる心である。」と唱えています。

毎日がめまぐるしい早さで過ぎるスピード時代の現代では、結果が直ぐに現われず、ゆっくりじっくりの関わりが求められる子育てや保育は馴染みにくく、『しっかり育てねば！』の使命感だけが先走る傾向にあります。子どもには、生まれながらに育とうとする力があることを信じ、私たち大人はそんな子どもの前で生き生きと生活する姿を見せ、子どもと一緒にたくさんの楽しいことを見つけ、期待感を膨らませて日々を過ごせることこそが大切なのではないのでしょうか。

保育者自身がこのつばに陥り心を病み、子どもが害を被る事件が続いています。同様の施設を利用する保護者の皆さんの心痛も増すばかりと推察します。本園では、幸いにも今月個人面談を予定しています。子どもを真ん中に忌憚ない意見交換ができ、相互理解を深めつつ、子どもにとってよい環境をつくりよりよい育ちを育めますようお願いしております。

園長 山崎久江

保育目標

夏の遊びを楽しむ

【乳児】

友だち関りながら、水遊びを楽しむ。

【幼児】

・夏の生活の仕方を知り、身のまわりのことを自分でやろうとする。

・友達や異年齢児と関りながら、夏の遊びを楽しむ。

ほっこりエピソード

動物のしっぽの話をしている時...

保育士「Aちゃんのしっぽはどこにあるの？」

Aちゃん「おうちに置いてきた」

それを聞いていたBくんは...

Bくん「車に置いてきた」

7月の歌

☆ たなぼたのうた

☆ うみ

新しいおともだち

ちゅーいっぶぐみ

てらおふうか ちゃん

= おねがい =

保育認定が「短時間保育」のお子さんの保育時間は **8:30~16:30** です。時間厳守にご協力くださいますようお願いいたします。なお、やむを得ず 16:30 以降のお迎えになってしまう時は、早めにご相談ください。よろしくお願いいたします。

《保育参観&保護者交流会へのご参加ありがとうございました！》

幼児組を対象に6月3, 4, 5日に行いました♪ 子どもの園での様子を垣間見ることができ安心！ 保護者同士の親睦の輪も広がり安心！ のひと時でした♪



《ばら組(4歳児)》

普段遊んでいるゆび忍者やヨガを親子で一緒に楽しんだ後、みんなで準備した春まつりにお父さん、お母さんが買い物に来てくれて、とっても喜んでいました。一日親子で楽しい時間をすごしました！

交流会では、子どもたちのためにバッグ作りとお手紙を書いてもらいました。「好きな色は何だろう？飾りつけは何がいいだろう？」とわが子を思いながら一生懸命取り組む姿に感動しました♡ありがとうございました！



《ゆり組(3歳児)》

戸外遊びで虫や草花集めを楽しんだ後、ホールで体操やだるまさんが転んだ、指定された色のフープに入るといったルールのある遊びを楽しみました。

交流会ではチーム分けをし、新聞紙二日分でどこまで高くできるかを競ったり、カプラを使ってドミノをしたりしました。皆さん真剣に楽しく参加してくださいました♪ありがとうございました！



《ひまわり組(5歳児)》

前日、「明日が待ちきれないよ～」と言っていた子どもたち。当日は、西屋敷公園に交通ルールを守りながらお散歩♪リレーを応援してもらったり、おうちの人と一緒にかくれんぼ大会をしたりしました。その後は遊具で遊んだり、おうちの人に手伝ってもらって木登りをしたりしました。保育園に帰ってからは、円になって会議をして楽しかったことを発表。

交流会では、課外活動のゲーム体験とお子さんへのお手紙作り。

とっても喜んでいた子どもたちでした♪ いっぱい遊んでいただきありがとうございました！

